

# 保物セミナー2020 開催のご挨拶



保物セミナー2020実行委員会  
委員長 辻本 忠

# ご挨拶の概要

1. 保物セミナーとは
2. 保物セミナー2020の概要について
3. 保物セミナー2020の実施方法について
4. これからの「保物セミナー」について

# 1. 保物セミナーとは

保物セミナーとは  
電離放射線及び非電離放射線に関係なく  
放射線はあらゆる分野で利用されています。  
そして、分野ごとに管理・研究等を行なわれています  
保物セミナーは分野に関係なく  
放射線の関係者が  
横断的に年に1回、関西に集まり  
討論を行うのが「保物セミナー」であります  
今年はコロナウイルス禍のため  
大勢の人が集まり討論する事が出来なくなりました  
そこで、安全安心科学アカデミーのホームページ上で  
討論する事に致しました。

1997年に「保物セミナーIn敦賀」という名称で開催してから  
今年で23年になります。  
その時の要旨集の表紙及びプログラムを下記に示します。



「保物セミナー in 敦賀」日程表

	10月20日(月)	10月21日(火)	10月22日(水)	
9:00				9:00
10:00		モーニング レクチャー 主催 大阪科学技術 センター (琴芳の間)	保物勉強会 主催 日本保健物理学会 (気比の間)	10:00
11:00	環境放射線国際 シンポジウム			11:00
12:00				12:00
13:00	主催： 日本原子力学会 関西支部 (琴芳の間)	パネル ディスカッション 主催 若狭湾エネルギー センター (琴芳の間)	エクスカージョン (2) 10月22日13時00分 より 動燃もんじゅ の見学を行います。	13:00
14:00				14:00
15:00				15:00
16:00				16:00
17:00		ムツバ汁汁主催電子 科学研究所気比の間	エクスカージョン (1) 外国人を対象に10月 21日10時～17まで美	17:00
18:00	懇親会 グリンプラザホテル (気比の間)	懇談会 (孔雀の間)		18:00
19:00				19:00
20:00			浜発電所の見学を行 います。	20:00

## 2. 保物セミナー2020の 概要について

### 保物セミナーとは

電離放射線と非電離放射線に関係なく  
放射線に関係する、あらゆる分野の人が横断的に集まり  
討論を行う場であります。

### 今年のテーマは

下記の3テーマです。

1. 共通事項
2. 保物関係
3. 電磁界関係

# 保物セミナー2020 プログラム

## テーマ 1 共通事項

主催：(認定NPO法人) 安全安心科学アカデミー

(1) 開催の挨拶

辻本 忠 (保物セミナー2020実行委員会委員長)

(2) シチズン・サイエンスについて

講師：辻本 忠 (認定NPO法人)安全安心科学アカデミー

## テーマ 2 保物関係

主催：(一財)電子科学研究所

(1) 「教育現場に於けるクルックス管から漏洩するX線に対する安全管理について」

講師：秋吉 優史(大阪府立大学)

(2) 「教育現場で測定可能なクルックス管からの漏洩X線量スクリーニング手法の開発」

講師：森 千鶴夫(名古屋大学)

共同発表者：緒方 良至(名古屋大学)

掛布 智久(日本科学技術振興財団)

秋吉 優史(大阪府立大学)

## テーマ 3 電磁界関係

主催：(一財)大阪科学技術センター

(1) 電磁界問題の最近の動向(商用周波)

講師：中園 聡(電力中央研究所)

(2) テラヘルツ波と非周期的結晶としてのウイルスとの相互作用について

第1章 西澤潤一先生のご紹介

講師：加藤和明(洗練課題研究所)

第2章 テラヘルツ技術の紹介

講師：鈴木壮兵衛(そうべえ国際特許事務所)

(3) 新型コロナウイルスへの量子工学的対抗策の検討

講師：秋吉優史 大阪府立大学

### 3. 保物セミナー2020の 実施方法について

#### 保物セミナー2020 (Web討論)

1. 新型コロナウイルスの影響を鑑み、今年の「保物セミナー2020」はWeb(安全安心科学アカデミーのホームページ)上で開催致します。
2. 講師は保物セミナー2020事務局(以下事務局と記す)にパワーポイントの原稿を送付致します。
3. 寄せられた原稿は「安全安心科学アカデミーのホームページ」に掲載します。  
掲載場所: <http://anshin-kagaku.news.coocan.jp/hobutsu2020ext.html>
4. 参加者はホームページに掲載された講演内容を見て、質問、意見、コメント等を事務局に寄せます。事務局は講師と連絡し、意見等を取りまとめて、ホームページ上で回答いたします。  
事務局の連絡先: [seminar@esi.or.jp](mailto:seminar@esi.or.jp)
5. 討論期間を12月1日～12月20日と致します。

# 安全安心科学アカデミーの ホームページ

[http://anshin-  
kagaku.news.cocacn.jp/hobutsu2020ex  
t.html](http://anshin-kagaku.news.cocacn.jp/hobutsu2020ext.html)

掲載

討 論

読み取る

事務局

[seminar@esi.or.jp](mailto:seminar@esi.or.jp)

質問・コメント

各分野の  
放射線関係者

討論者の所属・氏名は 原則として  
匿名としますが、実名で討論をして頂  
いてもかまいません。

# ピンチをチャンスに

日本人は礼儀正しく目立ちたがらない性格であります。

そのため、大勢の人の中で、  
自分の意見を述べるのが下手な人が多い様です。

これまでのセミナーでも特定の人が  
全体を引っ張ってきて  
頂いて来たように見受けられます。

しかし、今回は「Web討論」です  
他の人を気にすることなく  
自分で、じっくりと考えて  
匿名で討論をしてください

実名で討論をして頂いてもかまいません。  
有意義な討論会になることを期待しております。

# 報告書

## 印象記:

講師のパワーポイント原稿及び質疑応答の内容をもとに印象記を作成致します。そして、電子科学研究所のESIニュースに投稿致します。

## 報告書:

講師のパワーポイント原稿及び印象記を取りまとめて「保物セミナー2020」の報告書と致します。表紙のデザイン等は検討中であります。

保物セミナー2020

報告書

## 4. これからの 「保物セミナー」について

ご討論の最後に

「これからの保物セミナーについて」の  
お考えをお聞きかせください

具体例として:

1. 今回の方式についての問題点について
2. これからの保物セミナーの在り方について
3. 「保物セミナー2021」について
4. その他

本セミナーで  
ご討議及びコメント頂いた方は  
保物セミナー2020の参加者と致します  
参加者には最後に  
「報告書」を送付させていただきます  
多いに、ご議論をお願い致します。